

学校評価のねらい

- ・保護者評価は、それぞれの保護者の学校への思いを把握し、関心や意識を高め、学校と家庭の連携の一助とする。
- ・生徒評価は、生徒の意識を知り、教職員が学校経営の改善に取り組む一助とする。また、生徒自らが学校生活や学習に向かう姿勢を振り返り、学校生活の意識向上や学習意欲向上の一助とする。
- ・教職員の自己評価は、学校の教育活動の成果と課題を把握し、その改善の一助とする。

	評価の検討と実施	学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
中間評価	4 学校経営（教育）方針の提示		
	5 学校評価について実施内容・時期検討		
	6	学校運営協議会① （学校教育方針・評価計画等を資料として配布）	
	7 保護者による評価① 生徒自己評価① 生徒による評価① 教職員による評価①		
	8 研修会で結果の共有 （分析と改善策を検討）		
	9		
	10	学校運営協議会② （評価①の分析、改善策の提示と検討）	学校だよりとホームページで公表
	11		
	12 保護者による評価② 生徒自己評価② 生徒による評価② 教職員による評価②		
	1	研修会で結果の共有 （分析と前回の改善策の評価・改善策）	
年間評価	2 研修会 （年度末反省と次年度に向けて）	学校運営協議会③ （評価②の分析、改善策の提示と検討）	学校だよりとホームページで公表
	3		

